



漆栽培の先進地に学ぶ森林組合のリーダー

消費量のわずかに1・3%しか生産されていない国産漆の栽培に地元森林組合が取り組んでいます。中山間地の活性化、定住化、耕作放棄地の解消等、市の活性化策として取り組むべきだと思います。

市長 応援したい意思是強くもっています。まずは森林組合に成功していただくこと。その部分から全体に広げていくような方法が効果的だと思います。どのような形が一番有利で、携わる方々にとっても元気になる施策になるかしっかりと検討してまいります。

○財政改革について
○マニフェストの4つの課題について



さがわら ざとす 哲 原

質問 本市の実質公債比率は県内市町村ワースト4の位置にあり、財政改革が急務の状況にあります。改革の基本的考え方、事業推進との整理、聖域について伺います。

市長 市の持続的発展のためには、健全財政による安定した運営が必要で、具体的な数値目標のもとでの改革が必要で、財政計画の検証と見直し、併せて改革の方向性の検討をします。事業推進との関係は社会情勢や市民ニーズ等を考慮し、事業仕分けにより調整をほかりながら進め、聖域や特例なく進めてまいります。

質問 市長はマニフェストで「すでに失策を重ねている4つの課題」としているが、何を失策とみているのか、失策とすれば議長であった市長、議員にも責任の一端があるが伺います。また、これらの4つの課題（競馬、水沢病院、土地開発公社、大学誘致）を「逃げてばかりでは解決になら

ない、1期4年で解決する」としているが解決可能か、どのようにして解決するのか伺います。

市長 失策は特定の人や機関を指したものではありません。過去いくつかのターニングポイントがありました。表現に過激な部分があつたなら反省いたします。4年間の解決を約束していますが、これもこの4年間ではつきりした筋道を提示し、了解をもらうというものを、一つの解決として4年間のゴールとしたものです。

○農業振興対策について
○胆沢区内における、中学校統合について



かとう きよし 清 加藤

質問 農業が衰退することは、本市のまちづくりが大きく支障を来すと考えられることから、具体性のある農業振興対策について、伺います。

市長 地域特性を生かすとともに、農商工連携事業等を進めてまいります。

質問 中・長期的視点での農業、農村、食の基本計画を策定すべき

と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 関係団体と協議を行い、総合計画等を踏まえつつ、幅広い視点から、農業振興基本計画を前向きに検討してまいります。

質問 胆沢区内の中学校は生徒数の減少により、学校経営に課題が見えはじめていると思われ、現状の課題と、対応策について伺います。

教育委員長 教職員の減少等により教科担任の不足、課外活動、部活動指導等に支障を来す状況にあります。教育委員会と学校がより連携を深め、望ましい学校環境を構築するよう努めてまいります。

質問 胆沢区内の中学校は、生徒数の減少、学校施設の老朽化等を鑑みると統合を検討する時期にあ



部活動の少人数化